

## 条例に込めた6つの基本理念

条例を策定するにあたり、市民を中心に11名で検討委員会を発足しました。その議論の中で出された、各自の思いを6つの基本理念として整理し、条例に明記しました。

- 1 性別、国籍、民族、年齢、障がいの有無、経済状況等にかかわらず、すべての市民の皆さんが、文化芸術に触れることができる文化的権利を保障します。
- 2 市民の皆さんや市を訪れる皆さんの多様な価値観を尊重し、相互に理解しあえる持続可能な地域社会の実現を目指します。
- 3 すべての市民の皆さんの文化的権利を保障するため、文化的施設の運営や事業の実施の際には、特に配慮します。
- 4 ふらのの文化資産、歴史や伝統、人、自然環境に対し、市民の皆様が誇りと愛着を持てるまちを目指します。
- 5 これまで行われてきた文化芸術活動の推進に加え、新たに創造された文化芸術活動の発展のため必要な施策を行います。
- 6 文化的権利の保障に加え、広く市民の皆さんが多様な文化に触れる機会の充実を図ります。

## 富良野市文化芸術基本条例

(令和5年11月3日施行)

北海道の中心に位置する富良野市は、西に夕張山系の芦別岳、東に十勝岳連峰の富良野岳に囲まれた、世界に誇る美しい山岳田園都市です。

この美しい田園風景は、先人たちが原始の森を伐り開き、汗と涙で創り上げてきたものです。それは、「幸せ」に暮らすために奮闘してきた富良野の人々が自らの手と頭を使って創り出してきた富良野らしい「農村文化」そのものです。

そして、美しい富良野の四季を背景に、「幸せとは何か」という根源的な問題を提起したテレビドラマ「北の国から」が、多くの人々に感動を与え、共感を得ました。そんな中で生まれたのが、富良野演劇工場を本拠地とする「富良野らしい演劇文化」です。

「人は、みんな違って、みんないい」という多様性を受け容れる感性を育むことがとても大切な時代になり、伝統文化や演劇だけでなく、国際化や価値観の多様化に伴い、様々な新しい文化も生まれようとしています。

そのような文化芸術こそが、歴史を紡ぐ時間と空間を超えて、子どもたちの心を育み、平和な世界の実現と生きる力を生み出す創造のエネルギーであり、まち育ての源となるのです。

その大きなエネルギーを生み出す発電機として、文化芸術のこころを具現化する富良野市文化芸術基本条例を制定しました。

富良野市市民生活部コミュニティ推進課

〒076-0018 富良野市弥生町1番1号

☎ 0167-39-2311 📠 0167-23-1313

✉ shiminkyoudou-ka@city.furano.hokkaido.jp

## 富良野市文化芸術基本条例



令和5年11月3日 施行

## 富良野市文化芸術基本条例の概要

### 条例を制定した目的【第1条】

富良野市における文化芸術の推進に関し、基本的な事項を定め、市民の文化的権利及び市民としての役割、そして市の役割を明らかにすることで、市民の創造性及び豊かな感性を育み、心豊かに暮らすことができる、持続可能な地域社会の実現を目指して制定しました。

### 市の責務

- ・文化芸術の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、表現の自由を保障します。
- ・関連分野と有機的に連携し、文化芸術の推進を図ります。
- ・必要な財政上の措置に努めます。
- ・文化芸術施策の策定、推進の際は広く市民の皆さんの意見を反映させます

### 市民の権利と役割

文化芸術活動を行う権利を有し、主体的に文化芸術の創造、発信、発展に努めます。

### 文化芸術団体と事業者の役割

地域社会の一員として、文化芸術活動の活性化に努めます。

### 基本計画の策定

文化芸術の推進に関する基本計画を策定し、市及び関係団体等の協働により計画を推進します。

### 推進委員会の設置

市が取り組む文化芸術事業の評価や計画の進捗状況をチェックするため、有識者等に協力いただき推進委員会を設置します。

## 文化芸術の推進等に関する基本的な施策

### 多様な文化の尊重と推進

市民の皆さんが生活を楽しみ、生きがいを見出してきた文化芸術活動や時代の変化に伴い、生み出される新しい文化芸術活動を支援します。また、多様な文化に触れたり、様々な人同士の交流が図ることができるよう環境整備に努めます。

### 人材育成

様々な価値観による文化芸術活動が行われるようになってきていますが、市民の皆さんの文化芸術活動の推進を援助したり、文化芸術と市民の皆さんをつなぐ人材が不足しています。また、高齢化等により担い手の減少が進んでいます。そのため、担い手の確保を支援する施策の実施や文化芸術を繋げる専門的な人材（文化コーディネーター）の育成と配置ができるよう努めます。

### 子どもたちのための文化芸術活動の充実

富良野市の未来を担う子どもたちの「豊かな感性」や「そうぞう力」を育むために、文化芸術の力は大きな役割を担います。家庭や学校等との連携により、子どもたちが文化芸術に親しむ機会を充実させます。

### 文化の交流並びに観光分野との連携

文化芸術の推進のために、携わる者同士・地域間での交流は欠かせません。そのための機会や情報の提供が必要です。また、富良野の強みである観光分野と連携し、市民の皆さんや富良野市を訪れる皆さんと富良野市の持つ文化資源を結び付けることで、まちづくりに文化芸術の力が活かされるよう努めます。

### 自然との共生・共存

富良野市の文化芸術が振興・発展してきた源は豊かな自然・美しい景観です。その環境の中から伝統文化が生まれ、時代を通過しながら新たな文化芸術の誕生につながってきました。このように自然と共生、共存した文化活動を推進するよう努めます。

### 食文化の発展・維持

先人たちの努力により獲得してきた豊かな田園は「富良野の文化」そのものと言えます。富良野には全国に誇る農作物があります。それを使った食文化や作物の育成過程に一層市民が親しみを持つことで、富良野市の多様な文化芸術の推進につなげていきます。

### 市民の健康増進

スポーツには生きがいを高め、交流を深めることができる文化的な力があります。市民の皆さんの幸福度を高めるためにもスポーツの持つ文化的な側面を推進するよう努めます。

### 演劇文化・芸術の発展

富良野の演劇文化は北の国からに端を発し、富良野演劇工場を中心にその文化を育ててきました。その成果の一部は、富良野高校演劇同好会が2年連続全道大会で最優秀賞を獲得したことで実を結び、まちの活性化につながっています。演劇には、表現力・創造力・コミュニケーション力を培う力があり、様々な人同士を結び付けることができる特性があります。この「演劇文化」は富良野市の大きな特色であり、今後も演劇の持つ特性をまちづくりに活かすよう努めます。